



広報

すみだ

2015

2

No665



“金星”への第一歩！

2/21-22 第24回県小学生バレーボール新人大会
第24回県小学生バレーボール新人大会が開催され、本町初の男子チーム「住田GOLD★STARS」が記念すべき初出場を果たしました。試合は残念ながら敗れてしまいましたが、選手たちはボールを必死に追いかけ、1点を取るたびコート上で喜びを爆発させていました。

2月の主な内容

- P 2 新たに2社と災害に関する協定を締結
- P 4 平成25年度国民健康保険事業実績報告
- P 6 中学生海外派遣事業報告会レポート
- P 8 まちの話題『SUMITA うおっちゃんぐ』
- P 10 地域住民活動情報
- P 12 気仙川の水質結果を公表します

調印を終え、高橋代表理事は「その地域に対応した

調印式には、ARHからは高橋代表理事や渡部圭介事務局長ら4人、町からは多田町長や7人が出席。協定締結に至るまでの経緯や出席者の紹介などが行われたあと、高橋代表理事、多田町長がそれぞれ協定書にサインし、固い握手を交わしました。

●特定非営利活動法人 オールラウンドヘリコプター
 特別な移動手段のイメージが強いヘリコプターを、社会のさまざまな場面で有効活用することで、より良い社会づくりに貢献することを目的として2012年に設立。
 現在は、三陸沿岸やその近隣地域において、現行の医療搬送手段を補完する形での医療用多目的ヘリコプターの運航を行っています。本町へは、要請から15分程度で移動が可能。災害時などの救援活動で大きな力を発揮することが期待されます。

大規模災害時における 孤立地域の救援活動などが可能に

災害発生時に備えた 飲料水の迅速な供給環境を実現

調印を終え多田町長は、「東日本大震災で、水や食料の備蓄などの重要性を再認

調印式には、同社からは高橋宏巳岩手営業統括部長ら3人、町からは多田町長ら6人が出席。経緯の説明や出席者紹介に続き、多田町長、高橋部長がそれぞれ協定書にサインし、今後の連携を誓い合う握手が交わされました。

調印を終え多田町長は、「東日本大震災で、水や食料の備蓄などの重要性を再認

調印式には、同社からは高橋宏巳岩手営業統括部長ら3人、町からは多田町長ら6人が出席。経緯の説明や出席者紹介に続き、多田町長、高橋部長がそれぞれ協定書にサインし、今後の連携を誓い合う握手が交わされました。

■緊急時のヘリ活用 防災体制をより強固に

1月27日、本町と宮城県気仙沼市のNPO法人オールラウンドヘリコプター（高橋雅之代表理事、ARH）による「回転翼航空機の利活用に関する協定調印式」が役場町民ホールで行われました。

活用ができるヘリを目指している。災害があつては困るが、万が一の時に備え、うまく活用してほしい」とあいさつ。また、多田町長は「災害時などの空からの支援は、本町にとって必要なことと考えていた。その中で本当に心強い協定を締結できたことは何よりの喜び。万が一に備え、ヘリコプターの活用を想定した防災、災害対策を講じていきたい」と述べました。

■孤立地域の救援などに 大きな効果を期待

調印式には、ARHからは高橋代表理事や渡部圭介事務局長ら4人、町からは多田町長や7人が出席。協定締結に至るまでの経緯や出席者の紹介などが行われたあと、高橋代表理事、多田町長がそれぞれ協定書にサインし、固い握手を交わしました。



オールラウンドヘリコプター
 特定非営利活動法人 All Round Helicopter

回轉翼航空機の利活用に関する協定 締結

災害時における救援物資の供給に関する協定

みちのくコカ・コーラボトリング株式会社



国民健康保険事業の健全運営を目指して 平成25年度事業実績報告

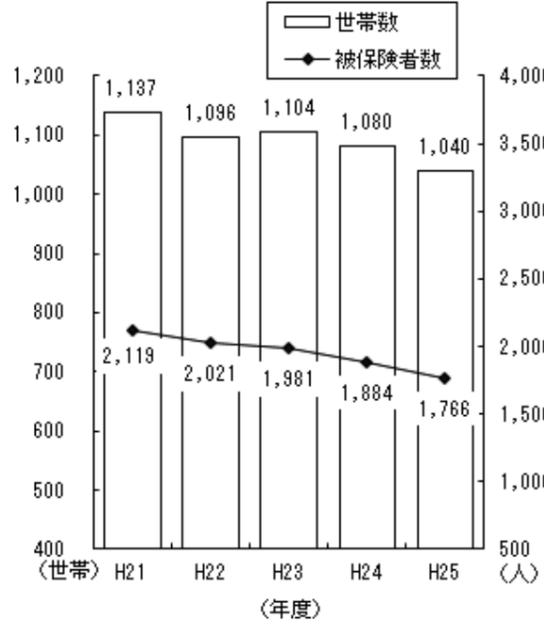
国民健康保険（国保）は、町が運営する医療保険です。医療機関を受診した際の医療費は、被保険者の皆さんに納めていただく国民健康保険税のほか、国・県からの負担金などにより賄われています。平成25年度の国民健康保険事業実績をお知らせします。

■被保険者数の状況

本町の国保加入世帯数と被保険者数は、直近5年間でみますと減少傾向にあり、平成23年度からは2年連続の減少となります（図1）。

なお、平成25年度末時点一人当たりの医療費を、年

【図1】被保険者数・世帯数の推移



の人口に対し、被保険者数の割合は28・8%（前年度比1・7%減）となっています。

■医療費の状況

図2は、国保の被保険者一人当たりの医療費を、年

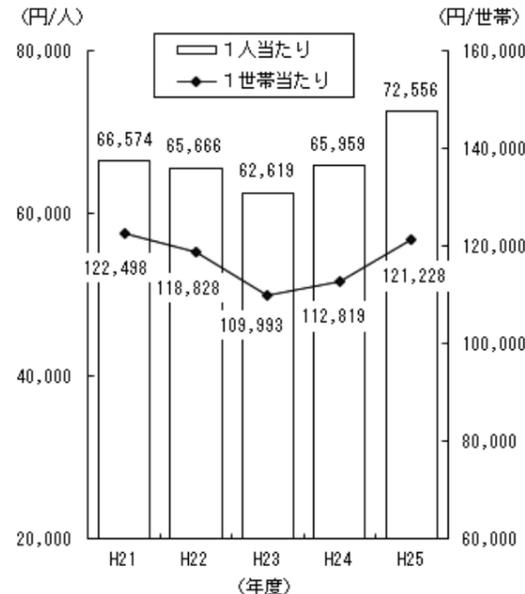
度別、一般・退職被保険者に区分したグラフです。平成25年度の一人当たりの医療費は、一般が約29万8千円、退職が約28万4千円となり、どちらも前年度から増加しています。

なお、本町の医療費は、例年高い水準で推移しております。その中で、平成25年度の一般被保険者の一人当たりの医療費の額は、県内全市町村の中で1番高い数字となりました（退職は21番目となっています）。

■国民健康保険税の状況

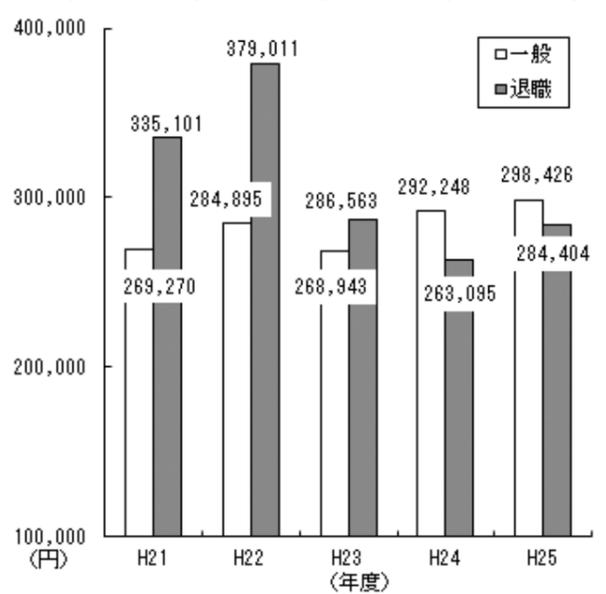
平成25年度の国民健康保険税（国保税）課税額は、一人当たり約7万2千円、一世帯当たり約12万1千円となっています（図3）。高額な医療費がかかっている

【図3】国民健康保険税額の推移



【1人】・住田町 72,556円 ・県平均 83,256円
【1世帯】・住田町 121,228円 ・県平均 140,441円

【図2】1人当たり医療費の推移



平成25年度 【一般】・住田町 298,426円 ・県平均 250,494円
【退職】・住田町 284,404円 ・県平均 301,203円

る一方で、税額は県平均を下回る水準となっています。

なお、平成25年度の国保税の収納率は97・08%で、前年度比1・6%減少したものの、県平均（92・51%）と比較した場合、高い水準を確保しています。

■国保事業の財政状況

歳入歳出の前年度繰越金などを除いた単年度収支は、約223万円の赤字となりました。

町では、高齢化の進行や医療技術の高度化により保険給付費などが増加する一方、収入の根幹となる国保税が被保険者数の減少などにより、収入額が減少傾向にあったことから、平成26年度に国民健康保険税率の改正を行いました。

■医療費の抑制への協力を

安定した国保事業の運営には、日ごろからの健康づくりや医療機関の適正受診による医療費の抑制が欠かせません。

皆さん一人ひとりが医療費に関心をもち、次に紹介するポイントなどに気をつけながら健康維持と医療費抑制に努めましょう。

中 医療費抑制につなげる 4つのポイント

- ① 同じ病気による重複受診はやめて、日ごろから相談できるかかりつけ医を持ちましょう。
- ② 休日や夜間の受診は割増料金となります。緊急性が高いか考えましょう。
- ③ お医者さんの診断を信頼し、必要以上の薬の要求はやめましょう。
- ④ 定期的に健康診断を受け、病気の予防や早期発見に努めましょう。

■国民健康保険事業の健全な運営を目指す

町では、被保険者の皆さんが、いつでも、どこでも安心して医療が受けられるよう、国民健康保険事業の健全な運営を目指すとともに、適正な国民健康保険税の算定と徴収に努めてまいります。

引き続き、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

★問い合わせ

町民生活課国保医療係
☎46・2113
(内線115)

「コミュニティバスの継続運行を確認 住田町地域公共交通会議を開催

2月17日、役場町民ホールで住田町地域公共交通会議（会長・小泉さく子副町長、15人）が開かれました。

この会議は、地域のニーズに応じたバス運行の対応や運賃、事業計画などについて、関係者間での検討、合意形成を行う場として開催されるもので、交通事業をはじめ、警察や運輸局、

学識者、地域住民などから選出された委員13人が出席しました。

今回の会議では、「自家用有償旅客運送者登録が27年3月末で満了となる町コミュニティバスの路線維持による継続運行」と、「町社会福祉協議会（佐々木松久会長）による、公共交通機関の利用が困難な障がい

者や高齢者を対象とする福祉有償運送の登録申請」について協議がなされ、どちらも全会一致で承認されました。

このうち、コミュニティバスの運行については、事務局から、年間の延べ輸送人員が平成23年度以降2万3000人台を維持している点や、町が利用者を対象に実施したアンケートでもバス継続を望む声が多い点などを説明。地域住民からは増便や運行時間帯の変更を望む声もあるが、他路線への接続が難しいことから、現行どおりの継続運行とすることなどを確認しました。また、福祉有償運送については委員から「利用対象者や利用料金について、よく精査すべき」「交通事業者とうまく調整を」などの意見が上がったことから、登録申請前に利用条件内容を十分に精査してから申請を行うことを条件として、承認されました。



▲コミュニティバスと福祉有償運送に関する協議を展開



「マナビ通信」特別編
中学生海外派遣事業報告会レポート

「みんな、ただいま！」

このたび、本町では初めてとなる中学生海外派遣事業が実施され、世田米中2年の菊池あかりさん、佐々木妃佳里さん、有住中2年の松田翔馬さん、岩淵有純さんの4人が参加しました。2月16日、無事に帰町した4人による事後報告会が役場町民ホールで行われ、日本との文化や習慣の違いなど貴重な経験を積んだ皆さんの声を聞くことができましたので、それぞれのレポート（原文掲載）とともにご紹介します。

★1月6日（火）

「出発の日」

報告者 菊池あかりさん
 （世田米中2年）

出発の日の朝は、すごくワクワクした気持ちでいっぱいですが心配した気持ちはほとんどありませんでした。しかし庁舎での出発式を終えて車に乗りこむと、飛行機で事故にあわないかだったり、アメリカで上手くやっていけるかだったり、でどんどん不安な気持ちになりました。

新幹線で東京駅へ行き、そこから成田エクスプレスで成田空港まで行きました。私は新幹線もほとんど乗ったことがなかったので、成田空港まで行くことも大冒険でした。

成田空港で手続きを終えて飛行機に乗ると、「いよいよだなあ」という気持ちで、事故への不安は少なくなっていました。

10時間の旅はすごく辛かったです。気圧で頭が痛いし、夜中は機体が安定せず揺られていました。事故への恐怖心で、しっかりと寝ることができませんで

した。

しかし、サンディエゴが見えた瞬間、眠気は飛びました。飛行機を降りると「Welcome to San Diego (ウェルカム トゥ サンディエゴ)」と書いてあって、本当にアメリカに来たんだとすごく感動しました。



▲機内から見た景色に感動！

★1月7日（水）～11日（日）

「ホームステイ&現地学校」

報告者 岩淵有純さん
 （有住中2年）

「こんにちは。よろしくお願ひします。」

ホストシスターのリンデンと初めて会ったときの第一声は、日本語でのあいさつでした。不安と緊張でいっぱいだった私を、リンデンは優しくリードし、いろいろな話をしてくれまし

た。ホストファミリーやマザーに会うと、「Welcome!!」と笑顔でもあったかく迎え入れてくれました。こうして私のホームステイが始まりました。

初日は、家に着くなり、リンデンと近所を散歩しました。すぐ近くに海があり、海辺を歩いたり、お店をまわったりしました。たくさん話をして、2人の距離がぐんぐん縮まり、とても仲良くなりました。



▲4人はパートナーとともに生活

2日目からは、現地の学校に登校しました。主に日本語クラスの見学をして、刺激を受けること、学ぶことがたくさんありました。みんな優しく、フレンドリーな生徒ばかりで、多くの人と触れ合うことができ



▲アメリカ人のフレンドリーさにびっくり

友達もできました。日本の学校に比べて早い下校だったので、放課後はみんなといろいろな所に連れて行ってもらいました。ショッピングをしたり、ディナーをしたり…。日本ではできないことなので、とても嬉しく、楽しかったです。

休日には、みんなとショッピングに行ったり、アイススケートをしたりしました。リンデンはアイススケートは初めてだったようで、手を繋いで一緒に滑りました。アイスクリームは、2人にとって、いちばんの思い出になりました。その後は、ビーチパーティーがありました。みんなビーチバレーをしたり、大きな大きなピザを食べたり、とても

綺麗な夕日を見たりとステキな時間を過ごすことができました。

★1月12日（月）

「サンディエゴ」出発

報告者 佐々木妃佳里さん
 （世田米中2年）

あつという間に時間が過ぎていき、最後の日の朝は、正直、日本に帰りたいくないという思いが強かったです。



▲「トモダチ」がたくさん増えました

ホストファミリー、現地学校の生徒の皆さん、先生

方、そして何よりバディとの別れがつかないです。帰り際にホストファミリーからももらったプレゼントが宝物になりました。別れはともつらかったが、また絶対に来ようと思えました。

学校で最後の記念写真を撮った時のことを今でも鮮明に覚えています。

空港に向かうまでの車では、サンディエゴの景色が撮れる最後のチャンスだと思ひ多くの写真を撮りました。出来るだけ景色を目に焼きつけようと思ひました。飛行機が離陸し、サンディエゴがどんどん遠くなってとてもさびしかったです。

★海外派遣体験を通じて

「実際に感じたこと」

報告者 松田翔馬さん
 （有住中2年）

研修を通して、事前に学んでおいて良かったことが多くありました。特に、日常会話は、現地に行っただけで話さずにはなく、聞き取るために学んでおいて良かったと思ひました。また、現地の方では、実



▲帰りたくない気持ちを抑えてお別れ

このようなことを感じる事ができたのは、とても貴重な体験だったと思ひます。これから、実際に感じてきたアメリカと日本の文化などの違いを忘れず、全てにおいて1つのことにとらわれすぎないような視野の広さを身につけていきたいと思ひました。



▲振付家のショーネット・ヒューズさん

2月22日、住田三弦会(杉下吉生会長)主催による「民謡と踊りのチャリテイショー」が町農林会館で行われ、踊りやカラオケ、大正琴など多種多様な発表で来場者らの目を楽しませていました。

なお、この日出演した柿内沢鹿踊り保存会(吉田一会长)には、ダンサーで振付家のイギリス人ショーネット・ヒューズさん(52)が参加。約1カ月間にわたる猛特訓の成果を披露していました。

ショーネットさんが柿内沢鹿踊りに興味を持ったのは昨年11月。「気仙郷土芸能まつり」で目にした同団体の踊りにすっかり魅了され、知り合いを通じて鹿踊りへの参加

イギリス人振付家が柿内沢鹿踊りを体験
チャリテイショーで特訓の成果を披露

を志願したのがきっかけです。

柿内沢鹿踊りの魅力についてショーネットさんは、「柿内沢鹿踊りの亡くなった人を送るために踊ったのが始まりという、レクイエムのような物語も素晴らしいし、太鼓、歌、踊り、そのどれもが素晴らしい」と話します。

鹿踊りの練習は1月19日から始まりましたが、ショーネットさんは同団体のメンバーのお宅に住み込みながら、月曜日から金曜日の午後7時から9時まで、日中は個人練習なども行いながら、毎日練習に打ち込みました。

ショーネットさんの指導に当



▲真剣に柿内沢鹿踊りの習得に励みます



▲特訓の成果を披露したショーネットさん(中央)

たった、同団体のリーダーを務める吉田信孝さんは、「柿内沢鹿踊りは、太鼓と歌と踊りを一体的に行うため、見た目以上にきつく習得に半年間はかかります。今回、彼女は1カ月という短い期間の中、真剣に練習に取り組んでいます。筋も良いのでできればずっと残ってほしいです」と、ショーネットさんの熱心な姿にすっかり心を打たれていました。

そして、迎えたショー当日。ショーネットさんは、総重量15キロにもなる衣装に身を包み、会場を埋め尽くした観客の前で素晴らしい鹿踊りを披露しました。演舞終了後、観客にショーネットさんが紹介されると、会場からは割れんばかりの拍手と歓声が送られていました。



▲大自然の中のそり遊びは最高だね

「鬼なんてぜんぜん怖くないよー!」
保育園児たちが豆まきで心の鬼退治



▲豆を元気に鬼にぶつけていく園児たち

2月3日、住田ライオンズクラブ(紺野康夫会長)の協力のもと、町内保育園で節分の行事「豆まき会」が行われました。

このうち、有住保育園では園児全員が、紙などを材料に作った鬼のお面を被って参加しました。

会では、はじめに福の神に扮した紺野会長が節分の習わしを説明したあと、園児たちが退治したいと発表した『忘れんぼ鬼』や『勉強が嫌い鬼』などの心の中の鬼に対し、「鬼は外、福は内」と豆をまいて、退治していました。

すると突然、園児が集まるホール内に赤鬼と青鬼が出現。「ウーガー!



▲鬼と仲直りの記念写真も撮影しました

と声を上げながら暴れる鬼に、思わず泣き出す子もいましたが、園児たちは負けじと頭からぶら下げた袋から豆を取り出し、「鬼は外!」と、元氣いっぱい豆をぶつけました。

すると、2匹の鬼はたまたらず降参。仲直りのしるしに園児全員にプレゼントを贈り、ダンスや記念撮影などを一緒にしながら、楽しい時間をともに過ごしていました。

ばんだ組の千葉彩羽ちゃん(5)は、「鬼は全然怖くなかった。『野菜が嫌い鬼』をやったので、これからいっぱい野菜を食べたいです」と、笑顔を見せていました。

冬景色を全身で満喫
冬の種山散策会が開催



▲一面の銀世界の中を歩く参加者たち

2月7日、種山ヶ原森林公園で冬の種山散策会が開催され、町内外から参加した約30人が銀世界となった冬の種山を楽しみました。

この散策会は、冬ならではの種山の自然を楽しもうと毎年開催。今回は教育委員会の「目指せ森の達人講座」第10回講座と兼ねて実施され、すみだ森の案内人の会(吉田洋一会长)が講師を務めました。

遊林ランド種山で開会行事を行った後、参加者らは5グループに分かれてから散策を開始しました。

参加者は、雪原の中をゆっくりとした足取りで進み、動物の足跡を見つけたら、芽吹き始めたさまざまな樹木を鑑賞しながら、冬の種山を満喫していました。

地元企業への理解深める
住田高で出前講座



▲企業の方の説明に熱心に聞き入る生徒

2月13日、県立住田高校(遠藤奈子校長)で「平成26年度高校出前講座」が行われました。

この講座は、地域産業への理解と職業意識の啓発を図ることを目的に行われたもので、管内企業など9団体と1・2学年67人が参加しました。

この日、講師を務めたのは気仙地方森林組合、(株)いわて清流ファーム、町社会福祉協議会、三陸木材高次加工協同組合、住田フーズ(株)、(有)アリス、東海精密工業(株)、での園、自衛隊岩手地方協力本部釜石地域事務所の9団体。生徒たちは、各社団体の仕事内容や理念などを、メモを取りながら熱心に聞き入り、地域を支える産業への理解を深めていました。

雪まみれで楽しいー!
森の保育園(冬)

2月6日、種山ヶ原森林公園内の「せせらぎの広場」で世田米保育園のぶどう組の園児22人による、冬の「森の保育園」が行われました。

森の保育園は、町が力を入れていく森林環境学習の一環として行われているもので、町内の両保育園では年に4回実施しています。

今回、園児たちは、講師を務めたすみだ森の案内人の会の会員3人と、ボランティアとして参加した住田高校の生徒10人とともに、そり遊びやかんじき体験、雪のイス作りなど冬の種山ならではの自然の遊びを満喫。約1時間30分の遊び時間を、休むことなく大はしゃぎで雪まみれになりながら、元気に遊び回っていました。

地域住民活動情報

町づくり人材育成研修参加報告会レポート

「若者会議」で地域を盛り上げたい！

水野孝洋さんが熱い思いを伝えました

2月18日、上有住字小台の水野孝洋さん(25)が、町の支援事業を受けて参加した「全国地域リーダー養成塾」を卒業したことから、その研修内容やレポート内容などを報告する「町づくり人材育成研修参加報告会」が、上有住地区公民館で開催されました。



▲多くの町民が参加した報告会

本年度、町では次代を担う町づくり活動に取り組み人材育成と地域リーダーの養成を図ることを目的に、研修参加などに対する支援事業を実施しています。今回、水野さんはこの事業を活用して、一般社団法人地域活性化センター(権川忍理事長)主催の全国地域リーダー養成塾に入塾。昨年5月から本年1月まで各種研修を通じて、地域振興の手法などを学びました。地域の若者も耳を傾けた研修参加報告会



▲自らの夢などを語った水野さん

町と町教育委員会が主催した報告会には、町民約40人が参加しました。会では、同塾での研修の様子と、作成したレポート「地域を担う若手に交流機

が必要と考えたそうです。「若者自ら地域づくりを」「若者会議」を提案

これらの課題解決に向け、水野さんは「上有住版若者会議」を提案しました。この提案は、地域の若者たちが共通の趣味や取り組みなどで輪を作りながらアイデアを具現化し、そこから町全体に波及させて活性化につなげたいとして、水野さんが考えたものです。水野さんは提案にあたり「上有住地区には20〜30代は実は200人もいます。今回提案した若者会議を一つのアイデアとして、若い人たちが集まって語らう場ができれば、何かが動き始まると思う」と、地域活性化を実現していくための協力を呼びかけていました。

「アクションプラン」を さっそく「アクション」

報告会終了後、参加者を「若手」と「元青年」に分けワークショップ形式の意見交換が行われました。このうち水野さんが参加した「若手」グループでは、自己紹介を兼ねて、報告会の感想や自分の夢などを紹介していききました。



▲地域の若者との意見交流も展開

住民活動団体 DATA FILE ⑧



年代に合わせた絵本を紹介し

読み聞かせボランティア「どんどこ」(平成15年設立・会員数5人)

○団体を紹介してくださる方
代表 菊池 ユウ子 さん (70歳・世田米字小府金)

『絵本は赤ちゃんから大人まで楽しめるので、町の生涯学習にも活用できるはずですよ』

Q. 団体の活動目的を教えてください。

絵本が持つ魅力や奥深さを、赤ちゃんから大人まで幅広く知ってもらいながら、読書への楽しみ、ことばの大切さなどを伝えていきたいと思ひ、活動を開始しました。

Q. 主な活動内容を教えてください。

毎月第2土曜日に活動日を設け、中央公民館図書室を中心に読み聞かせ会などを開催しています。また、役場保健福祉課と

連携しながら、小さい子どもに対する読み聞かせなども行うほか、最近では「ばばばあちゃん」という絵本に出でくる「よもぎ団子」を作ったりもしています。

Q. 絵本の魅力について聞かせてください。

絵本は、親が子どもに読んであげるものです。そうすると親子の交流が生まれますし、子どもは絵を読むことで想像力を育みます。また、絵本の内容の受け止め方に正解はありません。思い思いに受け止めること

で、自分の世界を広げることにつながります。何気ない内容のようでありながら、実は奥深い世界がそこにある、それが絵本の魅力だと思ひます。

Q. 今後の活動の方向性を聞かせてください。

私たちは会員数も少なく、可能な活動に限られてしまっていますので、まずは現在の活動をしっかりと継続することが一番だと思ひます。ただ、住田町では生涯学習教育に力を入れていいますので、赤ちゃんや大人まで楽しめる絵本を活用した活動があっても面白いと思ひています。

Q. 最後にPRをどうぞ。

「読み聞かせは難しそう」と思われがちですが、読む方も聞く方と同じく、それぞれの感じ方や読み方違いんです。演劇のような芝居も必要ありません。子どもが好きで仲良くなりたい方や絵本が好きなたとって、びったりの活動です。興味のある方はぜひお声をかけてください。

平成27年度「スポーツ安全保険」のご案内

スポーツ安全保険は、アマチュアのスポーツ・文化・ボランティア・地域活動を行う5名以上の団体を対象に、グループ活動中の傷害事故、賠償責任を負う事故を補償する保険です。万一のケガや事故に備えて、スポーツ安全保険に加入しましょう。

★問い合わせ 教育委員会 生涯学習係 ☎46-3863 (内線255)

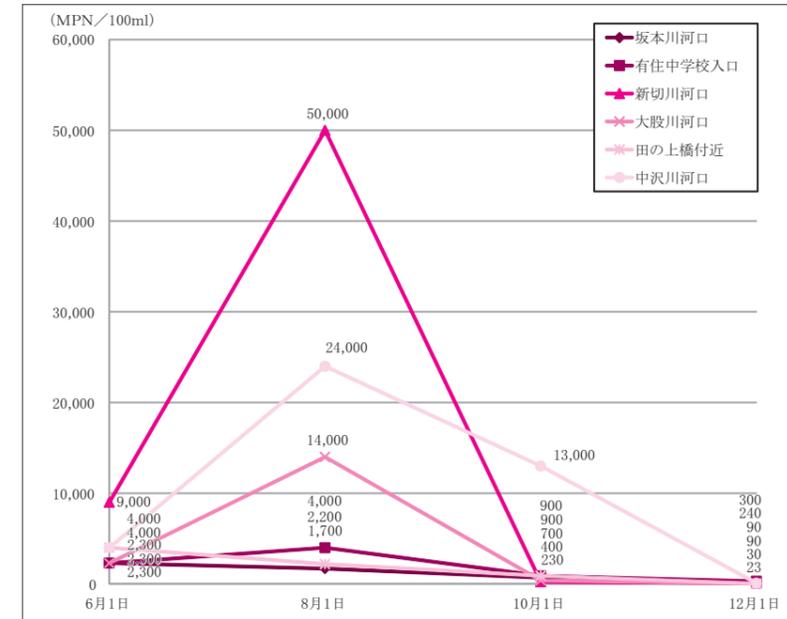
加入対象者	補償対象活動	加入区分	年間掛金(1人当たり)	傷害保険				突然死葬祭費用
				死亡	後遺障害	入院	通院	
子供 ※中学生以下	団体活動全般	A1	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	180万円
	団体活動全般 上記以外 (個人活動など)	AW	1,450円	2,100万円	3,150万円	5,000円	2,000円	
大人	文化、ボランティア活動など	A2	800円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	180万円
		C	1,850円	2,000万円	3,000万円	4,000円	1,500円	
	スポーツ活動、指導・審判 子どもへのスポーツ活動の指導・審判	AC	1,300円	1,000万円	1,500万円	2,500円	1,000円	
		B	1,000円	600万円	900万円	1,800円	1,000円	
全年齢	危険度の高いスポーツ活動	D	11,000円	500万円	750万円	1,800円	1,000円	

気仙川の水質検査結果を公表します

町では、気仙川流域の水辺と水資源の保全を目的に、毎年水質検査を実施しています。

このたび、平成26年度の水質検査結果がまとまりましたのでお知らせします。

【図1】平成26年度住田町河川水質検査結果（大腸菌群数）



良好な結果となりましたが、以前から数値が高い傾向にある大腸菌群数は環境基準値（100ミリリットル当たり1000MPN）を大きく越えていました（図1）。

水質の悪化には複合的な理由がありますが、主に家庭用雑排水や、廃棄物の不法投棄による影響のほか、気仙川の水量が減少し、河川の持つ自浄作用が弱くなっていることなどが要因と考えられます。

健全な水環境の保全には、家庭用雑排水の浄化に向けた対策が必要です。各家庭においても、下表「気仙川清流化対策10カ条」の取り組みなどに努めながら、清流気仙川を未来に引き継げるよう、これからも水質改善にご協力をお願いします。

★問い合わせ
町民生活課生活係
☎46-2113
(内線134)

「気仙川清流化対策10カ条」に取り組みましょう！

- 1 台所には、目の細かいストレーナーや三角コーナーを設置しましょう。
- 2 天ぷら油はできるだけ使い切りましょう。
- 3 鍋や皿の汚れは紙で拭いてから洗いましょう。
- 4 調理くずは、コンポストなどで堆肥として使いましょう。
- 5 洗髪や洗車時、洗剤の量を減らしましょう。
- 6 水路や側溝などは定期的に清掃しましょう。
- 7 川にごみを捨てないようにしましょう。
- 8 庭木・草花や菜園などの肥料や農薬は、適量使用を心がけましょう。
- 9 下水道への接続や浄化槽の設置を進めましょう。
- 10 浄化槽は定期的に清掃・点検をしましょう。

大船渡消防署からのお知らせ

平成27年 春季火災予防運動
運動期間 3月1日(日)～3月7日(土)

★全国統一標語 「もったいまい 火を消すまでは まあだだよ」

★命を守る7つのポイント

【3つの習慣】

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスコンロなどのそばを離れるときは必ず火を消す。

【4つの対策】

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を必ず設置する。
- 寝具や衣類、カーテンからの火災を防ぐために、防炎品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、消火器などを必ず設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力を体制をつくる。

★全国統一標語 「伝えよう 森の大事さ 火の怖さ」

★重点事項

- 枯れ草などのある、火災が起りやすい場所ではたき火をしないこと！
- たき火など火気の使用中はその場を離れず、使用後は完全に消化すること！
- 強風時および乾燥時には、たき火・火入れをしないこと！
- 火入れを行う際は、許可を必ず受けること！
- たばこは指定された場所で喫煙し、吸いがらは必ず消すとともに投げ捨てないこと！
- 火遊びはしないこと！

★問い合わせ
大船渡消防署住田分署
☎46-2119

4月から保険料月額が変わります

国民年金からのお知らせ

■平成27年度 国民年金保険料について

平成27年度の国民年金保険料の金額は、平成26年度国民年金保険料額から340円引き上げられ、月額1万5590円となります。

国民年金は、万が一のときに心強い味方となる制度です。納め忘れないようお願いします。

■「口座振替+前納払い」でお得に納付

保険料の納付には、下表のとおり保険料額が割引される「前納制度」をご利用ください。なお、金融機関に行く手間が省ける便利な口座振替を利用すると、割引額が増えます。

口座振替による前納振替を希望する方は、口座をお持ちの金融機関または一関年金事務所に申し込みください。

★問い合わせ
日本年金機構国民年金専用ダイヤル
☎0570-0111-050

支払方法	保険料額	割引額
6カ月分前納（振替）	92,480円／6カ月分	毎月払い(93,540円)より1,060円の割引
6カ月分前納（現金）	92,780円／6カ月分	毎月払い(93,540円)より760円の割引
1年前分前納（振替）	183,160円／1年分	毎月払い(187,080円)より3,920円の割引
1年前分前納（現金）	183,760円／1年分	毎月払い(187,080円)より3,320円の割引
2年前分前納（振替）※	366,840円／2年分	毎月払い(382,200円)より15,360円の割引

※ 平成28年度の国民年金保険料は月額1万6,260円です。

きこえと補聴器の相談

実施日 3月31日(火)・4月29日(水・祝)

時間 10:00~12:00 住田町農林会館
14:00~15:00 八日町集会所

相談内容 ●聴力測定による医療機関及び行政への申請指導 ●補聴器の定期点検、無料試聴貸し出し

認定補聴器専門店

大船渡店：大船渡市盛町字町10-17

岩手リオン ☎0192-21-1252

補聴器EJUS URL http://www.iwaterion.co.jp

出光興産株式会社特約店

(有)横澤儀商店

プロパンガス・ガソリン・軽油・灯油

世田米字川向34-3 ☎46-2483

民間車検工場
学校生協指定整備工場・自動車販売

(有)遠藤モータース

住田町世田米字大崎25-10
☎46-2128 ☎46-2139 (FAX 共通)

わんだい

上代医院

医院長 安井 豊

住田町世田米字大崎32-3
☎46-3125 (FAX 共通)

■「第3回 アリスの不思議な文化祭」のお知らせ

さまざまなイベントや展示を企画していますので、どうぞお気軽にご来場ください。

○日時
3月8日(日) 10:00~15:00

○会場
旧下有住小学校

○内容
むかしながらの結婚式(13:30~職員室にて)、思い出写真館、手作り万華鏡教室(有料)、映画上映会、フリーマーケット、音楽ライブ、手芸品などの展示(仮設住宅にて)、出張昭和レトロ館、豚汁や鶏ハラミ煮込みなども用意した食事販売コーナーなど

★問い合わせ
アリスの不思議な文化祭実行委員会 ☎090-9335-4258



地域情報通信基盤施設 使用料の減免申請

町では、平成27年度地域情報通信基盤施設使用料の減免申請を受け付けています。

該当される方は、期限までに申請書類を提出してください。

★減免の対象となる方

- ①生活保護世帯
- ②65歳以上の1人暮らし世帯で平成26年度の町民税が非課税の方

★減免金額 1,000円/月

★申請方法

役場窓口にて備え付けている申請書に記入の上、企画財政課まで提出してください。

内容審査後、決定通知を送付します。

★提出期限 3月20日(金)

★留意事項

減免の対象となった方は、施設使用料を一括払いでお支払いいただくこととなります。

★問い合わせ

企画財政課企画係 ☎46-2114(内線225)

家畜の衛生管理状況 などの定期報告を

家畜伝染病予防法の改正に伴い、家畜の所有者は、家畜の種類や飼養頭数・衛生管理状況などを、毎年、家畜保健衛生所に報告する必要があります。

毎年2月1日現在の状況を報告書に記入し、忘れずに提出してください。

★提出期限

- ①牛、豚、馬など
4月15日(水)
- ②鶏、その他家きん類
6月15日(月)

★提出先

次のいずれかに提出してください。

- ①県南家畜保健衛生所
- ②最寄りのJA、NOSA I
- ③役場農政課

★問い合わせ

役場農政課農業振興係 ☎46-3861
岩手県県南家畜保健衛生所 ☎0197-23-3531

ふるさと住田会の集い を開催します!

遠方で暮らす本町出身者の親睦と交流の場として、「ふるさと住田会の集い」を開催します。

事務局では、多数の方々に参加いただくため、遠方にお住まいの町内出身者の情報を募集しています。ご参加いただける親戚やお知り合いの連絡先を3月10日(火)までに、事務局にお知らせくださるようご協力をお願いします。

★日時

5月17日(日) 11:30開会

★会場

東京プリンスホテル(東京都港区芝公園3-3-1)

★内容

総会、町長講演、懇親会など

★会費

8,000円(集合写真を購入する場合は別途1,000円)

★問い合わせ

ふるさと住田会事務局(企画財政課企画係内) ☎46-2114(内線226)

気仙がんを学ぶ 市民講座の開催

『がんを治す医と歯の連携』をテーマに講座を開催します。

★日時

3月7日(土) 13:30~15:30

★会場

大船渡市民文化会館リアスホール マルチスペース

★参加対象

気仙地区にお住まいの方

★参加料

無料(先着200名)

★申し込み方法

事前に電話またはFAXで県立大船渡病院事務局まで申し込みください。

★申し込み・問い合わせ

県立大船渡病院事務局 ☎26-1111(内線2024)
FAX 27-9285

※受付時間は平日9:00~17:00

岩手県の最低賃金が 改正されています

全ての事業主は、雇用する労働者(パート・アルバイトを含む)に最低賃金以上の賃金を支払わなければなりません。事業主も労働者も、賃金が最低賃金以上かどうか確認しましょう。

★岩手県最低賃金

678円(平成26年10月4日~)

★特定(産業別)最低賃金

- ①鉄鋼業、金属線製品・その他の金属製品製造業=755円
- ②電子部品・デバイス・電子回路、電気機器、情報通信機器器具製造業=728円
- ③光学機械器具・レンズ、時計・同部分品製造業=743円
- ④各種商品小売業=741円
- ⑤自動車小売業=765円

★問い合わせ

岩手県労働局 ☎019-604-3008

国税専門官採用試験 のお知らせ

仙台国税局では、バイタリティーあふれる税務職員を募集しています。

★受験資格

- ①昭和60年4月2日~平成6年4月1日生まれの者
- ②平成6年4月2日以降生まれで、大学を卒業した者または平成28年3月までに、大学を卒業する見込みの者

★受験申込受付期間

4月1日(水)~13日(月)

★受験申込方法

原則、インターネットでの申し込みとなります。

★第1次試験日

6月7日(日)

★問い合わせ

仙台国税局人事第二課 ☎022-263-1111(内線3236)



3月の放送プログラムのお知らせ

★問い合わせ

住田テレビ ☎47-3112



「輝け! すみた」

★初回放送時間

3月1日(日) 20:30~

※その他の放送日、時間は電子番組表をご覧ください。

★「水野孝洋さんにスポット」

・若くして農業に打ち込みながら、地域の盛り上げによる町づくりを熱く志す青年・水野孝洋さんをご紹介します。

※「電子番組表」の使用方法について

住田テレビの番組表を見たい時は、テレビのリモコンの「番組表(EPG)」ボタンを押してください。放送時間などが確認できます。



「住田町の今」

★初回放送時間

3月1日(日) 12:30~

※その他の放送日、時間は電子番組表をご覧ください。

★「中心地域活性化構想について」

・交流拠点施設整備や町並の景観保存など、構想の具体的な内容についてご紹介します。



町民による

自主制作番組

「ねんぷにやっぺし」

★初回放送時間

3月1日(日) 15:00~

※以降、毎日15:00~と19:30~に放送します(土曜日のみ15:00~の放送はありません)。

★今回は、特別企画第3弾として、「住民ディレクター in 群馬県上野村」をお届けします。

住田のすまい

住田住宅産業(株) ☎46-2465

岩手県住田町産 ありすぽーく

地産地消 生産農場

有ありす畜産

TEL0192(48)2019

R107 ありす畜産直売所 TEL0192(46)2286

相続、売買による不動産の名義変更
担保権の抹消・不動産登記

有岡司法書士事務所
司法書士 有岡 智昭

登記に関する相談はいつでもお受けします。
電話で予約をお願いします。(土日可)

☎0192-47-4578

世田米字世田米駅113(クロネコヤマトさん向かい)

情報家電のことなら
お任せください!

地 TV DIGITAL

(有)ハーネット

http://www.a-hanet.co.jp

住田町世田米字川向12-1
☎46-2363 FAX 49-1015

※「お祝いお悔やみ」「とびだせちびっ子」は、承諾を得ただけ掲載しています。

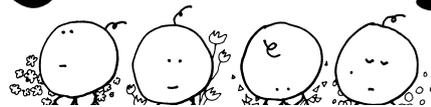
お祝いお悔やみ

1月届出分 (敬称略)

お悔やみ申し上げます

住所	氏名	年齢	世帯主
向川口	高橋 力	67	シンヨ
和山	菊池 サクノ	95	國太郎
向川口	吉田 和市	81	京子
大畑	水野 宣子	85	郁夫
田谷	大和田 絹子	84	貞一
中上	梶原 文吉	91	弘勝
奥火の土	佐々木 隆	91	孝男
下大股	菊池 ミヨシ	96	浩一
下大股	佐藤 春男	70	本人
和田野	佐竹 タツ子	92	喜一
窪田	大和田 三郎	92	達也
深渡	坂井 カヨ	71	久作
新田	南川 清志	79	清行
世田米中井	佐々木 一	82	アイ子

とびだせちびっ子



198

◇このコーナーでは、町内のかわいい1歳児をご紹介します



『両親からお兄ちゃんとして元気に遊んでね☆』

松田香凜ちゃん(女)
(昇さん・理恵さん：日向)



『両親からやさしく、元気に大きくなってね♪』

菊池優菜ちゃん(女)
(悠さん・美智子さん：火の土)

()内は保護者名：地区名

町民の動き ()内は前月比
平成27年1月末日現在

人口	6,023人 (-14)
男	2,942人 (-9)
女	3,081人 (-5)
世帯数	2,252世帯 (-4)

交通安全情報 1月末日現在 ()内は年累計

人身事故	1件 (1件)
物損事故	16件 (16件)
飲酒運転検挙者	0人 (0人)

『思いやり ゆとりは無事故へ つづく道』

この日は鬼が現れても泣かなかった模様▽それでも泣いても恐怖心はあつたらしく家でいたずらした時に「鬼がくるぞ!」と言うと「絶対に嫌!」と全力で拒絶。急にお利口さんになっていました▽わが家の場合、「鬼は内」の方



▽2月3日、私の長男も保育園で豆まきでした。泣き止まらなかつた。

□発行 住田町
□〒029-2396
岩手県気仙郡住田町世田米字川向88番地1
☎0192-46-2111(代) FAX0192-46-3515
□URL <http://www.town.sumita.iwate.jp/>
□E-Mail sumita@town.sumita.iwate.jp

3月の休日当番医

気仙医師会 診療時間… 9:00~17:00

日	医療機関名	地区	電話番号
1日(日)	吉浜診療所	三陸	45-2007
8日(日)	及川皮膚科クリニック	猪川	21-1227
15日(日)	石倉クリニック	大船渡	21-2525
21日(土)	星こどもクリニック	猪川	21-2611
22日(日)	越喜来診療所	三陸	44-2103
29日(日)	菊田外科医院	大船渡	26-4075

気仙歯科医師会 診療時間… 9:00~12:00

日	医療機関名	地区	電話番号
1日(日)	大船渡市国保歯科診療所	三陸	42-3228
8日(日)	気仙歯科クリニック	米崎	55-3238
15日(日)	平成歯科医院	高田	55-2800
21日(土)	いいだ歯科クリニック	大船渡	26-0082
22日(日)	越喜来歯科診療所	三陸	44-2143
29日(日)	むらかみ歯科医院	竹駒	55-5150

広報すみた 平成27年2月27日(16)

